

～学習発表会を終えて 各学年より～

1年生

平面作品「プカプカスイスイうみのなかまたち」では、国語の「うみのかくれんぼ」の学習を振り返りながら、図工の「ぺったんコロコロ」で作った模様を生かして個性豊かな海の生き物を表現しました。立体作品「ハットおどろくすてきなキャップ」では、紙粘土と絵の具を用いて、世界に一つだけの帽子を作りました。共同作品「カラフルレインボー」の制作時では、ペットボトルを振った瞬間にカラフルな色水ができた様子に歓声が上がっていました。どの作品も完成を喜ぶ子供たちの姿が印象的でした。初めてのことに意欲的に挑戦した1年生。この学習発表会で一回り成長しました。

2年生

「みんなともだち」の合唱と「ブラジル」の合奏の発表を行いました。一人一人がお互いの音をしっかりと聞き、演奏することや、大きな声で叫び歌うのではなく、話すように歌うことをめあてにして、繰り返し練習を重ねました。本番が終わった後すぐに「楽しかった。またやりたい！」と言っている姿がとても印象的でした。学年を交えて初めて取り組んだ音楽の行事でしたが、みんなで心を合わせる大切さを学びました。この経験をこれからの学習に生かしてほしいと思います。

3年生

これまで図工・音楽と経験した学習発表会もいよいよ一巡りしてきました。今回は群読「たいせつなこと」に挑戦しました。グループ、クラス、学年と規模がだんだん大きくなるにつれ、迫力のある群読となりました。最初のグループ発表では、自分たちで振り付けを考えました。それぞれのグループで工夫を凝らした個性ある姿を見ることができました。最後の合唱もみんなで声を揃えて、きれいな歌声を届けてくれました。学習発表会で、また一つ成長した3年生です。

4年生

平面作品「にぎやかな草花たち」では、アクリル絵の具で色画用紙を作り、その上にオリジナルの植物を描きました。個性豊かで鮮やかな作品に仕上がりました。立体作品「ある生き物のすみか」では、生き物の暮らしに合わせたすみかを様々な材料を使って表現しました。共同制作「にじ色のカーテン」では、不織布やセロファンなどを使い、会場を色鮮やかにする、すてきな作品を作ることができました。感想ブースにたくさんコメントをいただき、ありがとうございました。

5年生

学習発表会で初めての音楽発表。2学期から、本格的な練習が始まりました。合唱「絆」はソプラノパート・アルトパートに分かれて、互いの音をよく聞き合いながら歌うことを、合奏「パイレーツ・オブ・カリビアン」では、様々な楽器の音を一つにすることを意識して練習に取り組みました。ばらばらだった演奏も「力を合わせて、演奏を成功させたい」と自主練習にも取り組む姿勢が見られ、少しずつ音が合うようになりました。一人一人の努力する姿勢が本番を成功に導きました。これからも努力することや力を合わせることを大切にして、さらに飛躍してほしいと思います。

6年生

6年生にとって最後の学習発表会。「本物の勇気～挑戦すればきっと～」をテーマに発表しました。困難なことを努力して乗り越えた経験や、仲間と学んできたことを振り返りました。これからも自分なりの力で挑戦していこうとする決意を、鼓笛、劇、ダンス、呼びかけ、合唱を通して表現しました。一人一人が真剣に向き合い、励まし合い、仲間と大きなものを創り上げた経験は大きな財産です。

卒業まで、あと4か月ほどになりました。仲間と過ごす一瞬一瞬を大切に、さらに絆を深め、卒業に向けて、指導していきます。